

令和5年3月17日

岩見沢市議会  
議長 篠原 藤雄 様

会 派 名 市民クラブ  
代表者名 豊岡 義博

## 政 務 活 動 報 告 書

政務活動の使途項目	研修費
日 程	令和4年7月29日
視察先・視察項目 (研修先・研修項目)	研修先 ～良い政策は良い”サイクル“から生まれる～ 政策サイクル推進地方議会フォーラム キックオフシンポジウムへのオンライン参加
議 員 名	豊岡義博、峯泰教、平野義文、越戸正樹
調 査 概 要	詳細は別紙のとおり

(別紙)

## オンラインシンポジウムへの参加 7月29日(金)

■研修名：～良い政策は良い” サイクル “から生まれる～  
政策サイクル推進地方議会フォーラム  
キックオフシンポジウム

■報告者：平野義文

■内 容：

13:30 開会

13:35 基調講演「チーム議会が地域を変える」

講師：北川正恭早稲田大学名誉教授

13:55 基調講演「住民自治の根幹としての議会

～議会からの政策サイクルの作動と成熟度評価～」

講師：江藤俊昭大正大学教授

14:25 活動報告「地方議会改革プロジェクトの取り組みと地方議会成熟度評価モデルの概要」

講師：鎌田朋宏（公益財団法人日本生産性本部）

14:50 事例報告「会津若松市議会における地方議会成熟度評価モデルの取り組み」

講師：目黒章三郎（会津若松市議会議員）

15:10 事例報告「地方議会成熟度評価モデルの導入と新議会改革：運営ビジョンの制定」

講師：井坪隆（飯田市議会議長）

15:40 パネルディスカッション「議会からの政策サイクルの到達点」

16:40 「政策サイクル推進地方議会フォーラム」発足について

16:50 総括

■報 告：議会改革の先進事例を知るとともに、パネルディスカッションでは議会改革の諸活動を通し、議会全体の一体感が高まったという事例が印象的であった。また議会内での対話と討議が重要であり、合意形成は論点整理に尽きるということ。議会評価は目的ではなく手段である。ということを改めて再認識したとともに、様々な示唆を得る事ができた。



令和5年3月17日

岩見沢市議会  
議長 篠原 藤雄 様

会 派 名 市民クラブ  
代表者名 豊岡 義博

## 政 務 活 動 報 告 書

政務活動の使途項目	調査研究費
日 程	令和5年1月26日
視察先・視察項目 (研修先・研修項目)	研修先 ① はやきたこども園 安平町の子育て施策と実践、展望について ② 登別市議会 議会改革の取り組みについて
議 員 名	豊岡義博、篠原藤雄、峯泰教、平野義文、武田貞行、大坂龍起、宮下透、 越戸正樹
調 査 概 要	詳細は別紙のとおり

(別紙)

① 安平町 1 月 26 日(木)

■研修名：安平町の子育て施策と実践、展望

会 場：はやきたこども園

■報告者：平野義文

■報 告：安平町立早来学園（早来地区義務教育学校）の設立過程と、運営並びに町の教育策定について、その設立や策定に深く関与している「はやきたこども園」の園長でもある井内聖様に伺った。

胆振東部地震の影響で中学校校舎が使用できなくなり、その再建に向けた動きの中で、改めて今後の学校に求められる本質を追求した。幼い頃から遊びの中でエネルギーを培い、成長と共に自ら考え、夢を見つけ、学びと挑戦による体験を積み重ねた深い経験を大切にすることであり、その実現に向け、こども園から小中一貫校という一連の流れを作ることができている。また、地域と繋がることの大切さを体感するために、早来学園では図書館等を校内に併設し、地域へ開放している。更に地域の人と生徒が協働する仕組みなど、「安平町学校教育ビジョン」並びに「安平町生涯学習計画」を忠実に行動に移しており、この取り組みの成果として、安平町は苫小牧等からの移住者が増加傾向にあり、我が子をこのこども園で学ばせたい、この早来学園で学ばせたいという願いが移住を決意するに至るほどに、安平町の子育て施策が進行している状況を確認できた。



(別紙)

② 登別市 1 月 26 日(木)

■研修名：登別市議会の議会改革について

会 場：登別市議会本会議場

■報告者：平野義文

■報 告：早稲田大学マニフェスト研究会の議会改革度ランキングで全国 2 位となった登別市議会の取り組みを調査。調査内容は以下の通り。

〈調査内容〉

- 1) 議会改革の取り組みの経緯について
- 2) 先進的な議会運営の取り組みについて
  - ◇議会基本条例の見直し手続きについて
  - ◇議員自己評価及び第三者評価について
  - ◇市民参画、広報広聴等について
    - ・市民・団体との意見交換会
    - ・議会フォーラム
  - ◇議会サポーター制度について
  - ◇委員会活動計画書及び活動報告書について
  - ◇オンライン委員会について

上記調査内容における登別市議会の先進的な取り組みについて、辻議長から説明をいただきました。現在岩見沢市議会でも取り組んでいる、議会基本条例の見直し手続きについて、また、議員自己評価及び第三者評価等において、大いに参考になる事例を聞くことができました。また情報の公開に対する意識の高さは群を抜いており、岩見沢市議会においても、今後十二分に吟味して取り組む必要性を感じた。

